



片瀬山防災だより

第43号
2022年11月1日

みんなで参加しよう

片瀬山防災訓練

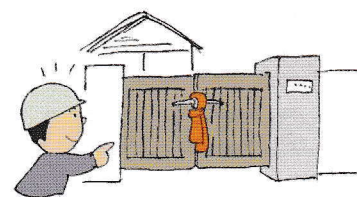
日時：2022年（令和4年）**11月20日（日）**

午前 9時 ① 安否確認訓練（各自治会）

午前 10時 ② 防災訓練：片瀬中学校

① 安否確認訓練

各自治会単位で実施します自治会役員、
自主防災部長などの指示で行動します
（安否確認については裏面をご覧ください）



② 防災訓練

起震車で大地震震度7の揺れ体験
建物火災の濃煙の中での避難体験など

親子防災クイズを行います

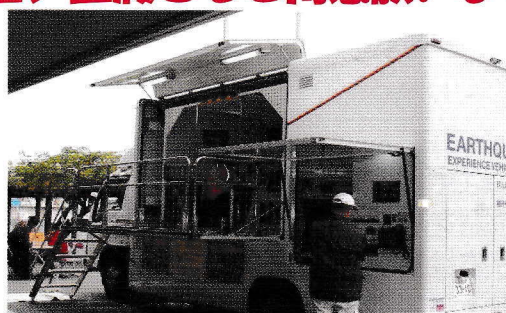
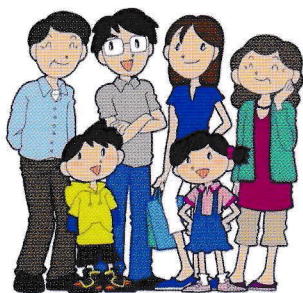
防災について話し合いましょう

楽しい訓練で防災力を高めましょう！



〈防災訓練〉参加のみなさまへのお願い

- ・マスク着用、入り口での検温、アルコール消毒など
新型ウイルス感染防止にご協力ください。
- ・アリーナは常時換気を行います、防寒着、上履きをご用意いたします



防災訓練で会いましょう

なぜ安否確認なのか

安否確認は震災などの「**大災害でみんなが生き残る**」ために、地域住民が行う重要な行動です。

発災後に自治会役員・近隣ネットメンバーだけでなく地域住民が、自らの安全を確保した後に、自主的におこなう行動となります。

その目的は、**地域住民の中で、救助や援助を必要としている家・人をいち早く見つけ出すこと**にあります。

大きな被害がなく、身の安全が確保できた住民は

「私たち家族は大丈夫、早く助けが必要な家に向かって！」 という意味で、

「安全です」というしるしの、タオルや布切れを門や玄関ドアの目立つところにつけます。（しるしのない家は救助の対象になりません）

片瀬山の場合、安全なしるしは各丁目の自治会ごとに決まっています。自分たちの自治会の安否確認方法を確認しましょう。



安否確認訓練風景

この家は無
事だね
門に白い
タオルが結
んであるよ



助けが必要な家が見つかった場合は、みんなで協力して救出活動しよう

備えあれば患いなし。災害に備えることは、皆さんの命を守ることに直結します。個人だけでは限界があります。地域の皆さんが共に防災・減災への取り組むことで地域の防災力がアップします。



発行：片瀬山防災会
発行責任者：会長 羽尾公也
編集：広報担当 若月哲夫